

# 愛知県の現状 ～特定健診・保健指導の評価



## 愛知県について説明します！



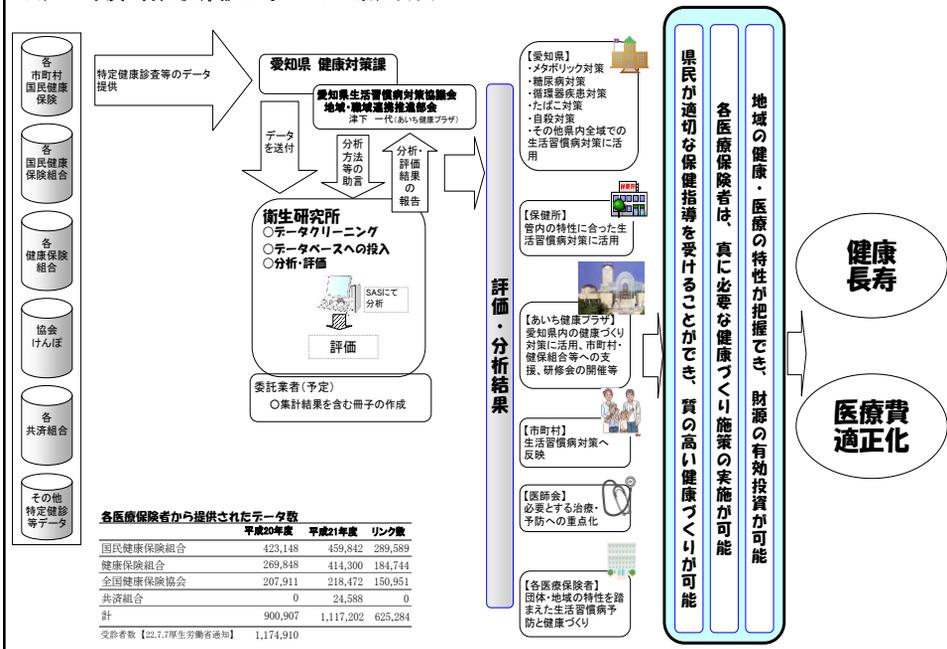
- 人口は、7,415,267人(平成23年8月1日現在)で過去最多となり、東京、神奈川県、大阪に続いて第4位。
- 世帯数は293万3,802世帯、平均年齢42.9歳(全国45.0歳)、高齢化指数20.3%(全国23.0%)と比較的若年者が多い県。
- 市町村数は54(37市15町2村)、医療圏は12。

# 特定健診：受診券の裏面にある 「注意事項」に追加記載を依頼

5. 健診結果のデータファイルは、決済代行機関で点検されることがある他、**国**への実施結果報告として匿名化され、部分的に提出されますので、ご了承の上、受診願います

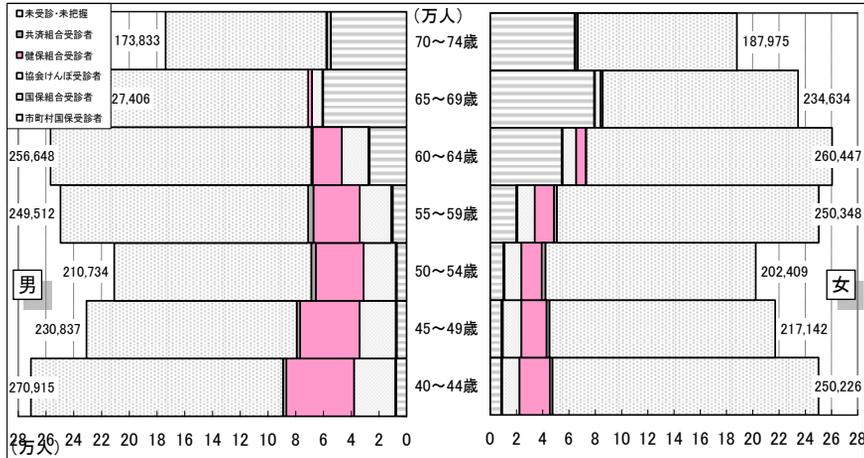
「…、**国及び県**への実施結果報告として匿名化され、…」

## 平成23年度 特定健康診査等データの活用計画



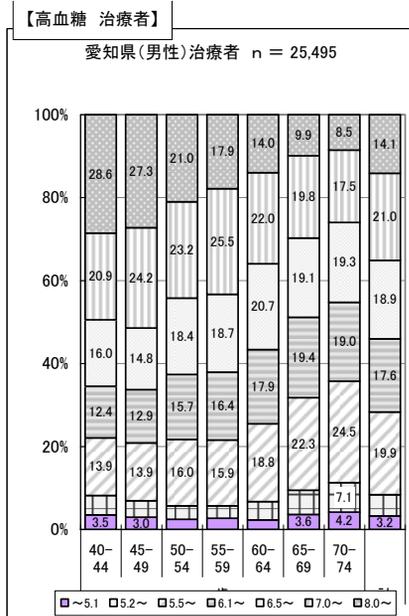
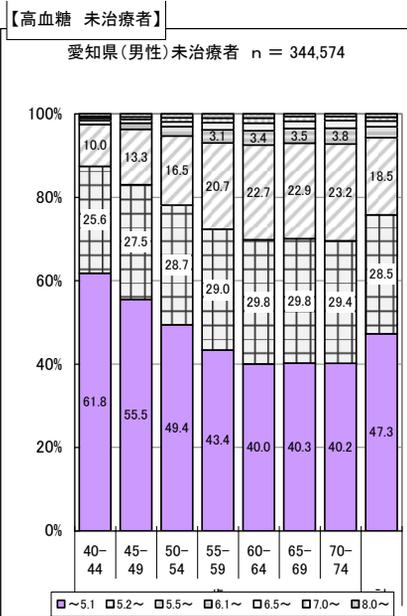
# 年齢区分ごとの受診率(21年度分データ)

【愛知県】

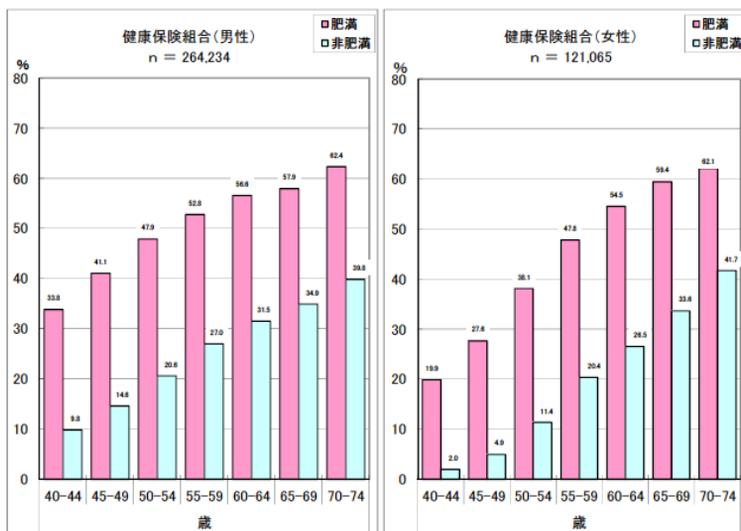


注) 各医療保険者から社会保険診療報酬支払基金に提出した各受診者の郵便番号(住所)により市町村別に区分けをしている。(但し、必ずしも住所地ではなく勤務先の所在地を報告している場合もある。)

# 糖尿病治療の有無によるHbA1c判定区分【男性】

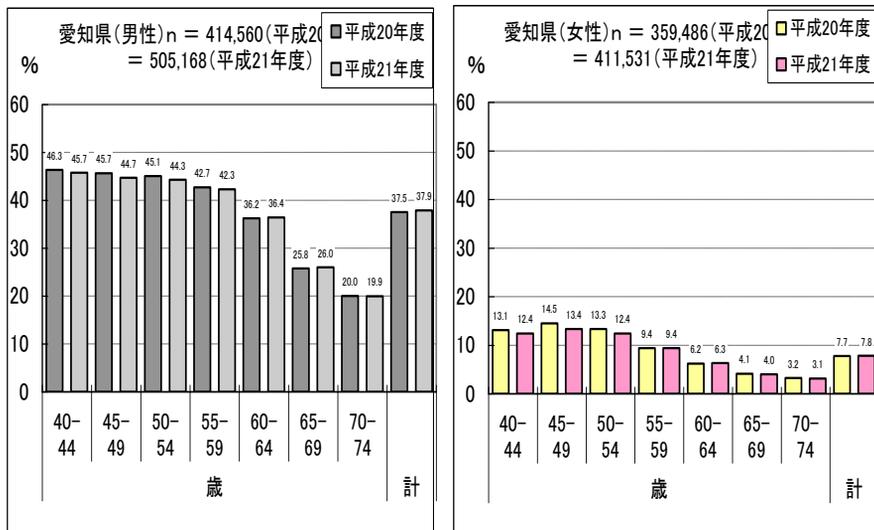


## 肥満判定別にみた、高血糖・高血圧・脂質異常のリスクを2個以上持つ人の割合【平成21年度】



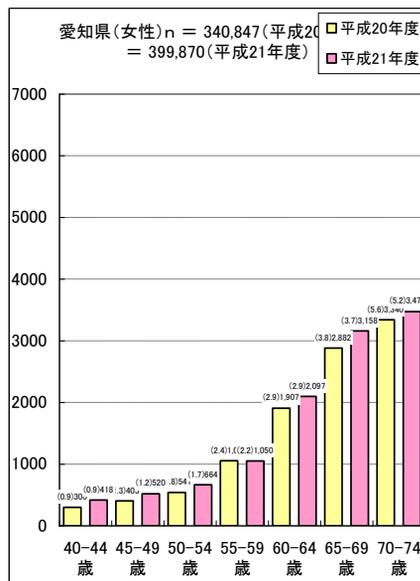
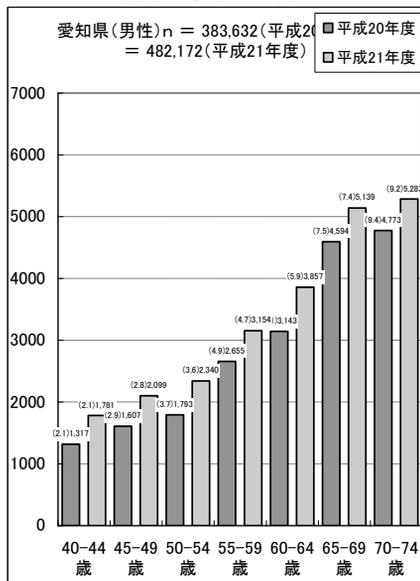
注1) 肥満 = 腹囲基準値以上 (男性85cm以上・女性90cm以上) またはBMI25以上  
 注2) 母数(n)は判定可能者

## 16 喫煙者率



注) 母数(n)は判定可能者

### 尿たんぱくと高血糖または高血圧



注)母数(n)は判明可能者

### 【平成20年度積極的支援終了者の改善率】

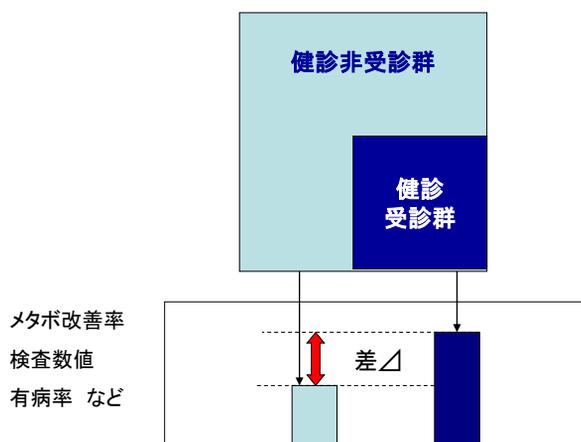
		平成21年度				
		リスク0	リスク1	リスク2	リスク3以上	計
平成20年度	リスク0	/	/	/	/	/
	リスク1	8 25.8%	15 48.4%	8 25.8%	0 0.0%	31 100.0%
	リスク2	58 16.4%	104 29.5%	141 39.9%	50 14.2%	353 100.0%
	リスク3以上	47 7.3%	113 17.6%	215 33.5%	266 41.5%	641 100.0%

(平成20年度健診時リスク保有数別にみた割合: %)

平成20年度積極的支援終了者のうち改善した人の割合

平成20年度積極的支援終了者のうち悪化した人の割合

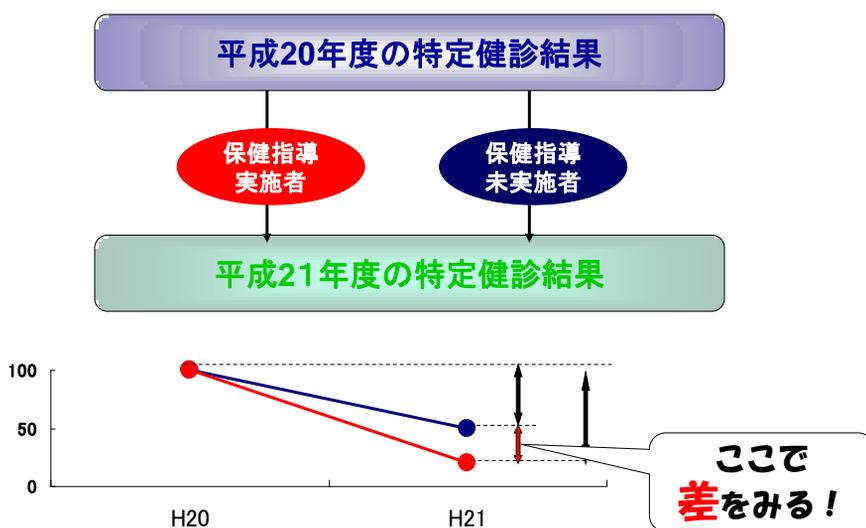
## 健診・保健指導の有効性(効果)評価の概念図



**差△が統計学的に有意か？**

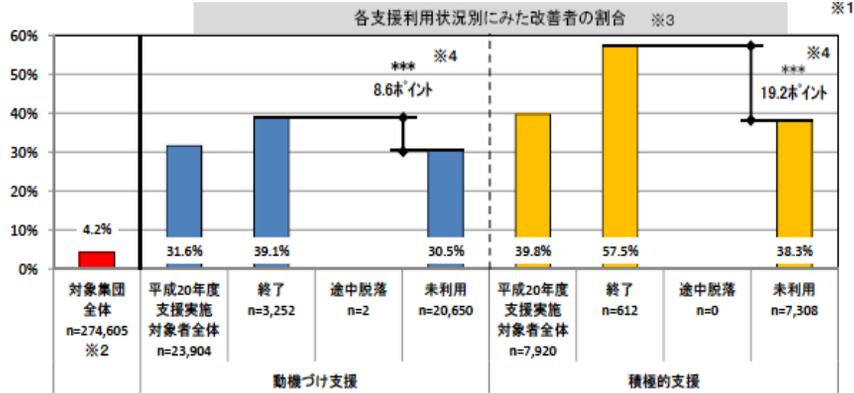
**意味のある差か？**

## 健診・保健指導の評価



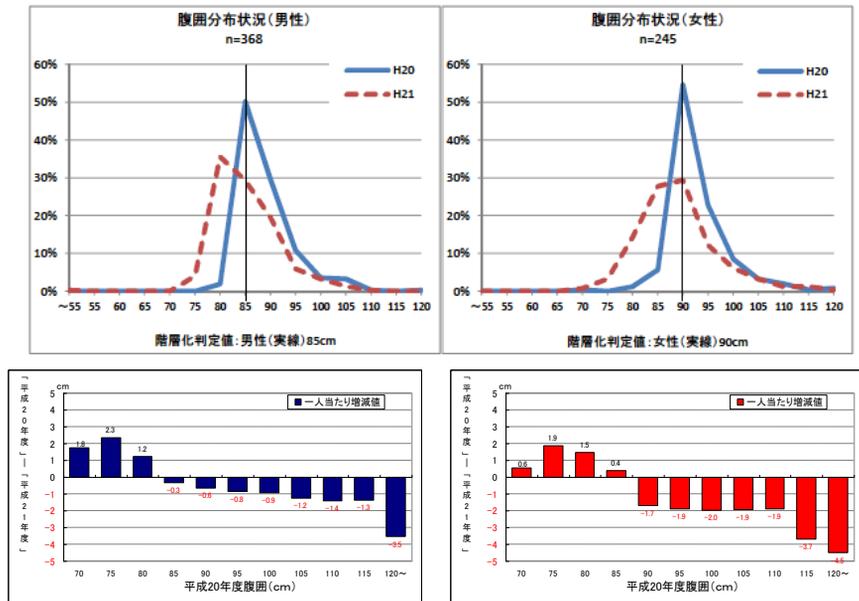
# 積極的支援における内臓脂肪症候群レベルの改善者の割合【愛知県全体】

(平成20年度保健指導対象者の平成21年度改善結果)

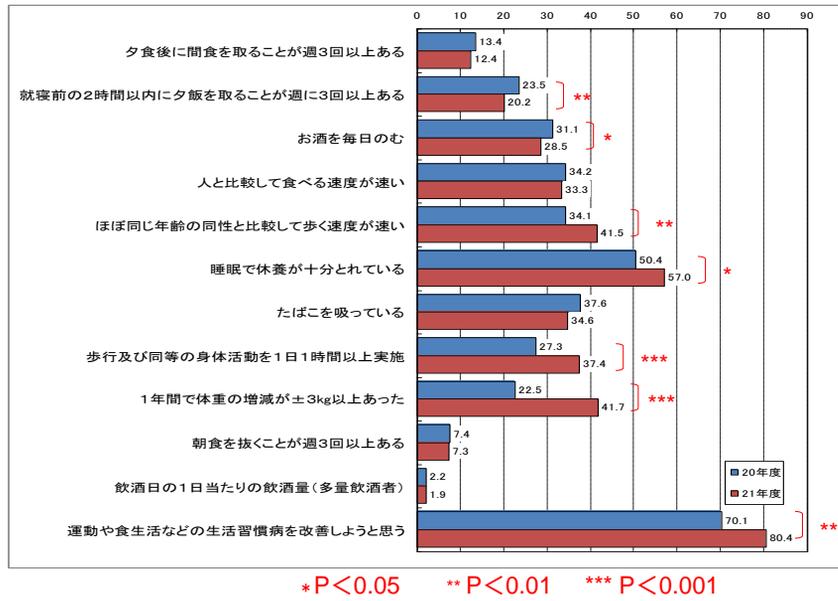


※1 内臓脂肪症候群判定レベルにおける改善とは、平成20年度に内臓脂肪症候群該当であった者が平成21年度には予備群もしくは非該当になった場合、または平成20年度に予備群であった者が平成21年度に非該当になった場合に該当する。  
 ※2 平成20年度、21年度両年の健診を受診した者。平成20年度の特健健診保健指導の対象とならなかった者を含む。  
 ※3 平成20年度保健指導利用者と平成21年度健診の間診で血圧、血糖、脂質異常について内服治療をしていると回答した者を除く。  
 ※4 \*P<0.05、\*\*P<0.01、\*\*\*P<0.001  
 ※5 母数(n)は判定可能者

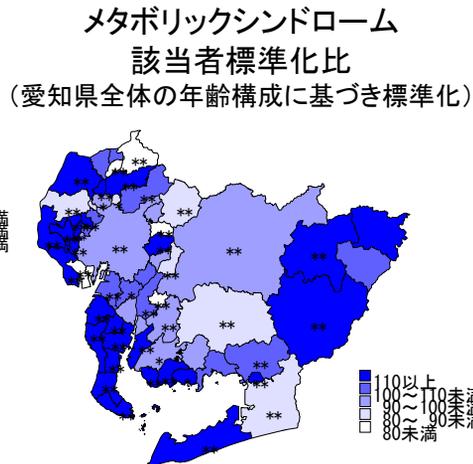
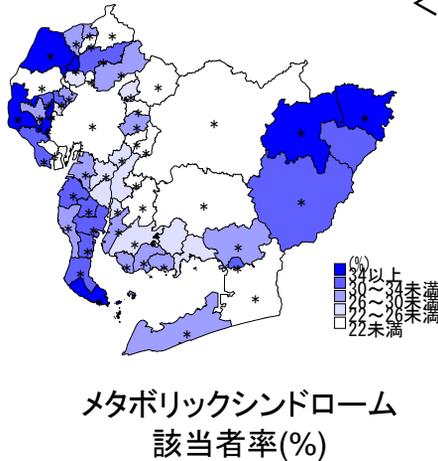
# 積極的支援対象者の腹囲分布図



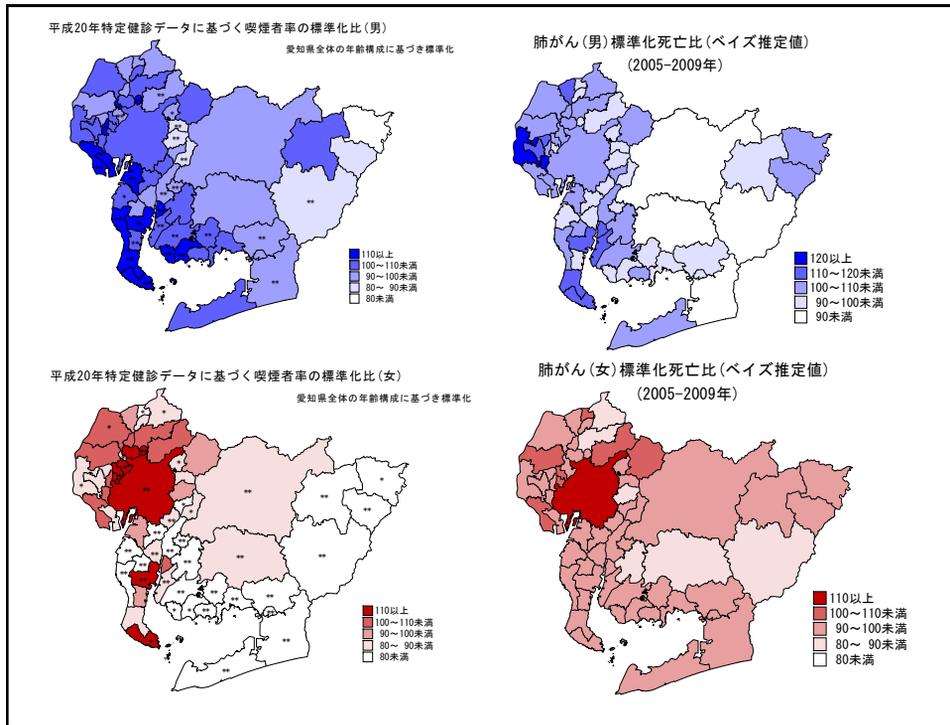
# 平成20年度積極的支援終了者の生活状況【愛知県全体】



## 平成20年度特定健診データに基づく メタボリックシンドローム該当者率(%)と該当標準化比 < 男 >



愛知県衛生研究所 企画情報部作成



愛知県衛生研究所 企画情報部作成

## 特定健診・保健指導実施率の向上に向けて(先駆事例から学ぶ)

- 事業者健診の円滑な提供。**  
 (平成24年5月付け:特定健康診査等の実施に関する再協力依頼について(依頼))
- 4月に一斉通知ではなく、健診月日の1か月前、または誕生月等に通知。**
- 封筒の差別化。**目立つ色の封筒。「重要」との印刷。「あなたに来て欲しい」というメッセージ入り。手書き調。
- 未受診者対策。**ターゲットを決める  
 (2年前に受けて、昨年、受けなかった人)
- 健診の結果説明時に初回の特定保健指導。**
- 未利用者には、家庭訪問・メール・手紙。**
- 初回保健指導時にアポイントしていい曜日・時間帯・携帯メール** などを確認。**脱落を防ぐ。**

# 普及啓発




**稲沢店**  
 APITA TEL.0567 (24) 9211

火曜特売券が初で見られます  
 < 額 取 証 >

2012年06月10日(木) 0002207

担当 横井 s

LIXILカード JP ¥1,000  
 \*\*\*\*\*

合計 ¥1,000  
 (内 消費税 ¥47)

お預り  
 石約り ¥1,000  
 UICIS会員様へ  
 累計ポイントはネットで残高  
<http://usu.uccard.co.jp/bp>


 【愛知県からのお知らせ】  
 歯科検診と特定健診  
 を受けましょう  
 毎に一度は体のメンテナンスを



シートNo. 0355 1点裏 20時04分




 【愛知県からのお知らせ】  
 年に1度は、歯科検診と  
 特定健診を受けましょう。  
 年に1度は体のメンテナンスを受けましょう

## 特定健診・特定保健指導を含んだ 包括的な生活習慣病対策が重要！

- (1) 現状把握⇒ベンチマーキング・**見える化**  
 (人口動態統計、健診受診率、喫煙率、有所見者、医療費、介護予防等)
- (2) ターゲットの選択と集中  
 (アプローチすべきは女性40-50代+30代)  
 ⇒ 情報提供と保健指導の最適化の工夫が大事
- (3) ハイリスク・アプローチとポピュレーション・アプローチ

